

(別添 3)

【坂祝町】校務DX計画

近年のデジタル技術の目覚ましい進歩により、スマートフォンの普及やコミュニケーションツールの発展、商店などでのキャッシュレス決済、学校でのデジタル機器を活用した授業など、デジタル技術は私たちの日常生活や社会経済活動の中で欠かせない社会インフラとなっています。また、学校現場においても校務の効率化やペーパーレス化のため、校務環境のデジタル化が求められています。

こうした背景を踏まえ、文部科学省が取りまとめた「GIGAスクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言や「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」による自己点検の結果などを参考に、学校における校務環境のDX化を推進していく必要があります。

坂祝町では校務環境DX化推進のため、以下の目標を設定しました。

- ① FAX・押印の原則廃止に向けた検討や学校と保護者間の連絡にアプリを積極的に活用するなど、校務のペーパーレス化に取り組んでいきます。
- ② 校務支援システムへの名簿情報の不必要な手入力作業を一掃するため、住民基本台帳から抽出した学齢簿データを基に新入学児童生徒の名簿情報を直接システムへデータ取り込みするなど、校務環境の改善に取り組んでいきます。
- ③ クラウド環境を活用した校務DXの積極的な推進のため、校務系ネットワークやシステムなどの現状分析と改善策の検討に取り組んでいきます。
- ④ 岐阜県教職員業務改善協議会での協議・検討を基に、次世代の校務システムの導入に向けて取り組んでいきます。

以上4項目を主な目標として、校務環境のDX化推進に努めていきます。